

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37050001
授業科目名(Course name)	英米文化研究 A		
担当者(Instructors)	楚輪 松人		
開設学部学科(Department)	文学部 英語英米文化学科	科目分類番号(Course classification number)	222
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 金曜 3限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	25

■授業の概要(Course outline)

《イギリスの音楽と美術》

- (1) イギリスの音楽と美術について講義します。映像を通して、イギリスが生んだ独自の芸術性について考えます。
 (2) 音楽では、近代の宮廷音楽、クラシック音楽、フォークソング、ロック&ロール、ミュージカル、その他を考察します。
 (3) 美術では、宮廷画家、諷刺画、幻想画、風景画、ラファエロ前派、世紀末絵画、現代絵画、その他を扱います。
 『キャッツ』、『ボヘミアン・ラプソディー』、ビートルズのヒット・メドレー、イギリス美術の英国性（愛と自然と魂）や、音楽とや美術に反映されたシェークスピアの精神を的確に語るできるようになります。

■到達目標(Course goals)

音楽と美術を介して、イギリス芸術の持つ美と力を分析する能力を修得している。

■履修上の留意点(Important points)

なし。

■学位授与方針 (Diploma policy)

1. 知識・理解

高度な英語運用能力を持ち、英米の文化や英語に関する専門的知識と豊かな人間性を支える教養を身につけている。

日本を含む世界の多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。

2. 汎用的技能

英米の文化または英語の諸問題について、英米文化学・英米文学、英語学・言語学や英語教育学の研究方法を用いて適切に分析し考察することができる。

世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。

■授業計画(Lesson plan)

- [09/24] イントロダクション：音楽の都ロンドン
- [10/01] 『キャッツ』(1981)
- [10/08] ミュージカル：現代芸術の粋＝歌と踊りと演劇と
- [10/29] ホルバインの《大使たち》：アナモルフォーズ＝宮廷画家の闘い
- [11/05] 『ボヘミアン・ラプソディー』(2018)

6. [11/12] クイーン：プログレッシブ・ロック+グラムロック=エリート音楽集団
7. [11/19] ホガースの《当世風結婚》：諷刺画=画壇のシェークスピア
8. [11/26] トマス・ゲインズバラの《アンドリュース夫妻の肖像》：肖像画から風景画への道
9. [12/03] ターナーとコンスタブル：風景画の黄金時代
10. [12/10] ビートルズ：ロック&ロールの展開とクライマックス
11. [12/17] ブレイク、ラファエル前派、モリス：愛と官能と自然の世界
12. [01/24] ホイッスラーとサージャント：英国絵画の英国性
13. [01/07] エルガーとホルストとヴォーン・ウィリアムズ：英国のクラシック音楽
14. [01/14] ベーコンとブリテン：イギリスの音楽と美術の行方
15. [01/21] まとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

・アクティブ・ラーニングによる英国体験：百貨店、英国製品を扱う店舗、喫茶店やパブ、近隣の美術・芸術系大学や音楽大学、芸術関連施設（愛知芸術文化センター：愛知県美術館+愛知県芸術劇場+愛知県文化情報センター+愛知県図書館）を訪れ、英国関連の芸術を発見する。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

- ・課題（1）…映画『ボヘミアン・ラプソディ』（2018）の感想文（400字以内）の提出。
- ・課題（2）…イギリス音楽についてレポート
- ・課題（3）…英国絵画の模写
- ・課題（4）…絵画情報の作成
- ・課題に対するフィードバック：授業中、及びメールで対応する。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

- (T) テキストをmanabaの「コースニュース」に添付ファイルでUPする。
 (R) 教室で指示。

■評価方法(Evaluation method)

課題（1）	10%
課題（2）	30%
課題（3）	40%
課題（4）	20%

課題（1）は、提出期限内に、manabaの「アンケート」欄に提出する。（10点）提出期限あり。要注意！
 課題（2）～課題（4）は、第15回目の授業時（2022/01/21）に、所定のビニール袋に入れて提出する。（NB. 袋は閉じないこと）

- ・課題（2）…イギリス音楽（一作品）についてレポートを作成する。
 A4版5枚程度、図版（イメージ画像）も多用することが望ましい。（30点）
- ・課題（3）…英国絵画の模写の作成。（50点）☑ 所定の画用紙に（モノクロ作品の場合も）水彩絵具を用いて作成する。
- ・課題（4）…模写の絵画情報の作成。（20点）
 原画のカラー印刷（A4版1枚）&説明文（A4版1枚以内）の2枚を提出する。手書きはNG。

課題に対するフィードバック：授業中、及びメールで対応します。

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

- ・授業後、あるいはメールで対応する。◆連絡先：sowa-ma@kinjo-u.ac.jp